

第3回 海洋教育フォーラム 日本の海洋教育を考える

「プロフェッショナルが語る海・船・魚の魅力」

主催：公益社団法人 日本船舶海洋工学会 海洋教育推進委員会

はじめに、この度の東北地方太平洋沖地震により被災されました方々に、心よりお見舞い申し上げます。被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

日本船舶海洋工学会では、若い小学生・中学生・高校生が海や船に関心を持ってもらうことを目的に、学会と企業が協力し、2008年度に海洋教育推進委員会を創設し活動を行って参りました。その中の主要な行事の一つとして、毎年「海洋教育フォーラム」を開催し、様々な分野の方々に海洋教育への展望についてお話頂いております。今回のテーマは、海・船・魚のプロフェッショナルをお迎えし仕事の魅力について語っていただき、関心をもつ参加者の皆さんとともに、これからの海洋教育のあり方について考えてみたいと思います。

なお、本フォーラムは、東日本大震災の影響で3月の開催を中止しましたが、ほぼ同じプログラムで改めて開催させていただきます。

日 時：平成23年9月24日(土) 13:00～17:00 (懇親会 17:30～19:00)

会 場：東京海洋大学越中島キャンパス 越中島会館

<http://www.kaiyodai.ac.jp/>

プログラム

13:00 開会挨拶 荒井 誠 (日本船舶海洋工学会 担当理事)

13:10 海洋資源が地球を救う

…白石 ユリ子 (NPO 海のくに・日本理事長、ウーマンズフォーラム魚代表)

13:40 水族館の役割—海との繋がり—…加納 義彦 (名古屋みなと振興財団 元「名古屋港水族館」職員)

14:10 海の友達に逢いにいこう

…三輪 哲也 (海洋研究開発機構海洋工学センター海洋技術開発部グループリーダー)

14:40 休憩 (20分)

15:00 わたしとさかな…さかなクン (東京海洋大学客員准教授)

15:30 船の博物館

…赤嶺 正治 (日本郵船歴史博物館 館長代理 (海洋地球研究船「みらい」元船長))

16:00 船を造るよろこび・・・佐藤 英孝（元四国ドック㈱社長）

16:30 ディスカッション

16:55 閉会挨拶 庄司 邦昭（第3回海洋教育フォーラム 実行委員長）

17:00 閉会

1. 参加費

- ・ フォーラム：一般500円、学生・生徒・児童・幼児（園児でも可）およびその保護者は無料
- ・ 懇親会：3,000円程度

2. 参加申し込み：下記のサイトからお申し込みください：

<http://www.iis.u-tokyo.ac.jp/dkita/mecc/forum.html>

または、文頭に「第3回海洋教育フォーラム参加申込」と明記し、「①氏名、②所属、③連絡先メールアドレス（または電話番号）、④懇親会への参加有無」をご記入の上、下記の当委員会庶務幹事までメール、FAXにてお申し込み下さい。

東京大学 生産技術研究所 海中工学国際研究センター

〒153-8505 東京都目黒区駒場4-6-1

海洋教育推進委員会 庶務幹事 北澤大輔

Email: dkita@iis.u-tokyo.ac.jp, FAX: 03-5452-6657

なお、当日申し込みも受け付けます。